

連携施設 ご担当者様

社会医療法人 将道会 総合南東北病院
院長 西村 真実
副院長・医療安全管理室長 寺嶋 正佳

経腸栄養関連製品のISO規格変更に伴う対応について

厳寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。この度当院では、厚生労働省より発出された「相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入について」を受け、経腸栄養分野において誤接続防止コネクタ製品を厚生労働省が定めた期日前(日本国内は2022年11月迄)に導入する運びとなりました。

つきましては、連携施設間での混乱を避けるため、当院での導入状況について情報の共有をたく存じます。下記及び別紙をご参照いただき、職員の皆様への周知の程、宜しく願い申し上げます。

記

1. 新規規格ISO製品への切替え

- (1) 2021年12月から(当院の既存製品の在庫が無くなり次第)ISO規格製品へと切り替えを行ってまいります。
- (2) コネクタ色:既存製品の黄色等から紫色へ統一変更いたします。
- (3) 接続部:既存製品(旧製品)とISO規格製品は直接接続出来ない仕様となります。

2. 既存規格製品への対応

(1) 当院から貴施設への転院

2021年12月より(当院の既存製品の在庫が無くなり次第)経腸栄養カテーテル留置処置を行った患者様は、ISO規格製品を使用し当院より転院となります。

転院相談の際、事前にご連絡致しますので、貴施設におかれましてはISO規格製品または「変換コネクタ」をご準備いただきます様、お願い申し上げます。

(2) 貴施設より当院への転院

当院では「変換コネクタ」を在庫しておりますので、既存製品・ISO規格製品のいずれも対応可能です。既存製品が挿入されている患者様の場合、当院では一時的に「変換コネクタ」を使用し対応いたします。お手数ですが事前に患者さんの情報をお知らせ下さいませ様、お願い申し上げます。

但し当院入院中にカテーテル交換を行った場合には、ISO規格製品への変更となります。

(3) PEG造設及び交換

PEG造設及び交換につきましてもISO規格製品への切り替えとなり、延長チューブの接続部分に変更となります。PEG造設及び交換ご依頼の際は、事前に接続情報等の確認をさせていただきます。

以上

《問い合わせ先》

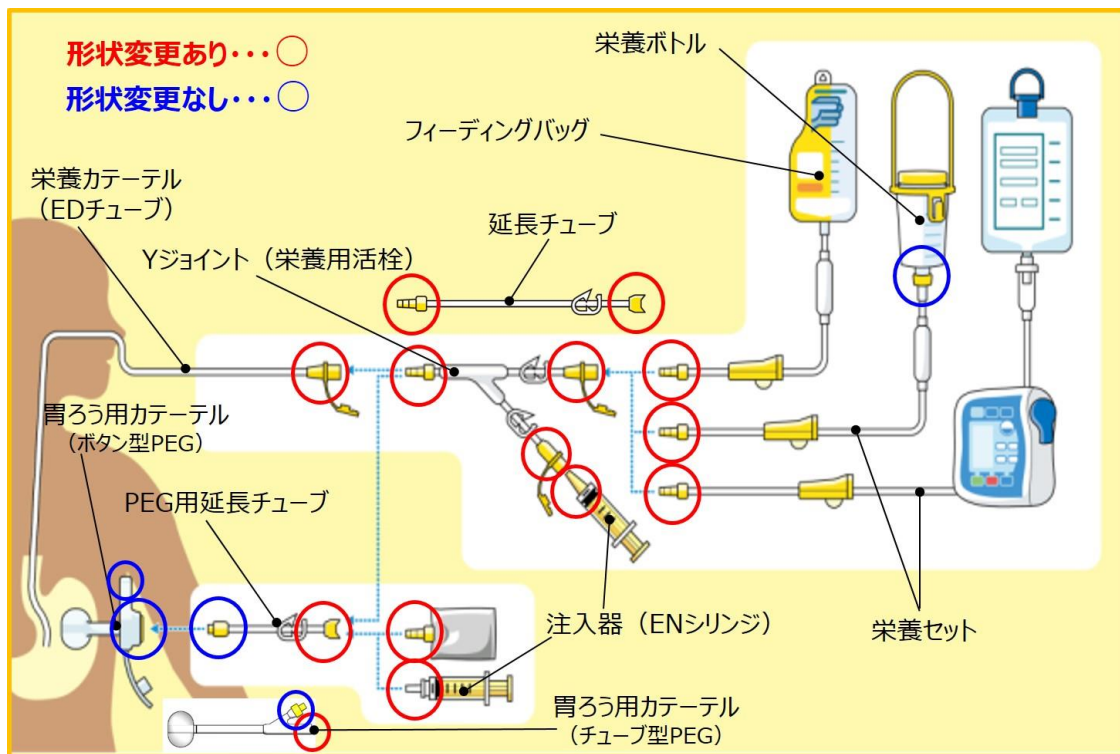
社会医療法人 将道会 総合南東北病院
医療安全管理室 電話:0223-23-3151(内線:784)

経腸栄養分野のコネクタ製品形状が変わります

製品分野間の誤接続を防止する目的で、国際的に規格(コネクタ形状)の変更が進められており、経腸栄養分野におきましてコネクタ製品形状が変更されます。(ISO80369-3)

● 当院の製品切替時期

2021年12月から(当院の既存製品の在庫が無くなり次第)新規格品へと切り替えを行ってまいります。



● 変更移行時期の対応について

新規格と現行規格との間では接続出来なくなります。

完全切替までの期間(日本国内は 2022 年 11 月迄)は、新規格と現行規格を接続するための「**変換コネクタ**」で対応します。

